

佐渡の暮らしを伝えよう

教育体験旅行での民泊体験の 受入家庭を募集しています

子どもたちと交流して地域を元気に

佐渡市では、修学旅行や教育旅行で佐渡を訪れた子ども達や、島内小学校の子ども達が、一般のご家庭や農家民宿等に「民泊」してゆったりした佐渡の暮らしを体験し、地元の人々と交流をする活動が行われています。民泊体験を運営している佐渡地区農山漁村体験推進協議会では、新しく民泊に興味のある方や地域、集落を募集しております。興味を持っていただいた地域には、事務局が直接地域に出向いて説明会など、了解を得た上で実施しています。

ぜひ、多くの皆様からご協力いただき、子ども達に一生忘れられない貴重な体験をさせてあげてください。

民泊の当日は子ども達とこのような活動をします



一緒にごはんを作ったり



食卓でだんらんしたり



畑に出たり

①島内外から来た小・中・高・大学生が3～5人に分かれて一般家庭に1～2泊宿泊します。

- ・「民泊体験活動」として、佐渡の暮らしを体験します。
- ・修学旅行や教育旅行のうち1泊～2泊を民泊し、じっくり佐渡体験します。
- ・活動中は「その家の子どもや孫になった気持ちで」お手伝いをします。

②学校教育活動の一環で来ます。

- ・受入れは必ず学校単位で行いますので、担任の先生や校長・教頭先生の管理の下で行っています。またスタッフと先生は近くの宿に宿泊して、緊急時は迅速に対応します。

③地域の活性化にもつながります。

- ・佐渡の他の地域では地域活性化の1つとして、子どもの受入れに取り組んでいます。地域に子ども達の元気な声が響くことによって、地域も元気をもらえるからです。

謝礼について

生徒1人あたり1泊2食/5,000円、その他共同で体験した場合の謝礼等もお支払しています。

※例えば生徒4名が1泊2日でお世話になった場合、20,000円の謝礼となります。
また、地域の集落センターを使用した共同体験、調理体験等のセンター使用料や協力してくれたインストラクターにも謝礼等をお支払しております。

お問い合わせ

佐渡地区農山漁村体験推進協議会 事務局

一般社団法人 佐渡観光交流機構 旅行事業部

〒952-0014 佐渡市両津湊353 佐渡汽船両津港ターミナル内 佐渡観光案内所

☎ 0259-58-7285 (平日8:30~17:30)



民泊体験とは？

小学生～大学生までの学校団体が、一般家庭に宿泊し「佐渡の素朴な暮らし」を体験します。活動内容はお世話になる家庭によってさまざま。
 “その家で、その日にできること”を体験しますので、決まったメニューはありません。



民泊体験を通じた効果は？

子ども達 → 人と人との関わり、マナー、礼儀を学ぶ機会
 幅広い年代の人達から学ぶ
 自然と接することで豊かな心をはぐくむ

佐渡の受け入れ地域 → 元気な子ども達と接することで、**自分も元気になれる**
 佐渡の暮らしのよさ、文化、伝統を子ども達に伝える
 体験料などを得ることで、**地域にお金が落ちる**



【子ども達の感想】

- ・はじめはきんちょうしたけど、さどの人たちが優しくしてくれたおかげで楽しくすごすことができました。
- ・佐渡のお母さんとお父さんのことは絶対に忘れません。

【受け入れ家庭の感想】

- ・初めての受け入れで不安でしたが、体験者のアドバイスを聞きながら何とか乗り切りました。
- ・終わってみたらとても喜んでお手紙を頂いたりして、こちらも孫との触れ合いができたようでうれしかったです。
- ・こちらも子供達からいろいろ教わりました。

受け入れ当日の活動(一例)



佐渡の各地域に仲間がいます

この教育体験旅行での一般家庭での民泊体験受け入れ事業は、「新潟県学校の教育活動に伴う農村ホームステイ受入に係る衛生管理等取扱要綱」に沿って実施しています。受け入れ家庭として願う条件は以下の通りです。

- ・佐渡地区農山漁村体験推進協議会に登録いただくこと。
- ・佐渡観光交流機構を通じた実施で、学校団体の受け入れであること。
- ・1年に1度、衛生講習会（90分）を受講すること
- ・実施前の地域会議などの打ち合わせに参加いただくこと。

その他、研修会（任意参加）などを通して、より良い受け入れ体制を整えております。

みんなで協力して
楽しく受け入れています♪



受け入れまでのスケジュール

| | |
|-------|---|
| 冬期間 | 協議会への登録・研修会 衛生講習会 |
| 4～5月 | 地域会議（受入家庭とスケジュール決定） 子どもたちの健康調査、自己紹介の手紙交換 |
| 6～9月 | 受け入れの実施 |
| 9～10月 | 反省会・意見交換会など |